# 被 害 状 況 別 紙 （記入例）

**① 口座の提供の有無**（全部又は一部の返済に代えて口座を提供したことがなければ、□にチェックしてください。なお、**口座提供の事実があった場合、支給の対象者から除外されます。**）

☑ **私は、返済額の全部又は一部と相殺するために、自己又は第三者名義の口座を犯人に提供したことはありません。**

**② 借入れ・返済の状況**（記載要領、記入例を参考に記載してください。行が不足する場合には、この用紙の裏面をコピーするか、白紙に適宜の枠を書いて追加してください。）

| 番号 | 借入日 | 借入額 | 返済日 | 返済額 | 返済口座 | 貸主に関する情報 | 提出する疎明資料 | 警察への資料提出の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 記載要領 | 借り入れた年月日を全て記載してください。<br>正確な日付が不明な場合は、覚えている範囲で記載してください。 | 借り入れた金額を借入れ年月日ごとに記載してください。<br>手数料が差し引かれて入金された場合は、実際の入金額を記載の上、「手数料差引あり」に☑して括弧内に手数料の額を記載してください。 | 返済した年月日を全て記載してください。<br>１回の借入れに返済日が複数ある場合（利息だけ支払い期限を延長したなど）は、１行ずつ全ての日付を記載してください。<br>正確な日付が不明な場合は、覚えている範囲で記載してください。 | 返済した金額を返済年月日ごとに記載してください。<br>１回の借入れに返済日が複数ある場合、それぞれの返済日にいくら返済したか分かるように、１行ずつ記載してください。 | 返済する際に振り込んだ口座の金融機関名、支店名、口座番号及び口座名義人を、返済額ごとに全て記載してください。 | 借り入れる際に連絡を取った電話番号、相手が名乗った名前、身分証等写しの提出先メールアドレスなど該当するものに☑し、その情報を記載してください。 | 左記の事実を説明するものとして提出する資料に☑してください。<br>「その他」の場合は括弧内に資料の名称等（陳述書など）を記載してください。<br>【提出する資料には、借入れや返済が分かる部分に、下線や色を付けて表示してください。】 | 警察に提出した資料がある場合には、「警察に提出済み」に☑し、括弧内に提出した資料の名称等を記載してください。<br>警察に資料を提出していない場合には、「警察に提出していない」に☑してください。<br>提出したかどうか分からない場合は「不明」に☑してください。 |
| 1 | 令和　2年　4月　1日 | 19，000円<br>☑ 手数料差引あり<br>（　1，000円） | 令和　2年　4月　8日 | 10，000円 | ○○○○　銀行　○○○　支店<br>番号　○○○○○○○<br>○○○○　○○○○　名義 | ☑ 電話番号<br>（　000-0000-0000　）<br>☑ 相手の名前<br>（　△△△△　）<br>☑ メールアドレス<br>（　***@****.co.jp　） | ☑ 通帳のコピー<br>□ 利用明細のコピー<br>☑ その他<br>（借入メモのコピー　） | □ 警察に提出済み<br>（　）<br>☑ 警察に提出していない<br>□ 不明 |
| ／ | 令和　年　月　日 | 円<br>□ 手数料差引あり<br>（　円） | 令和　2年　4月15日 | 20，000円 | □□□□　銀行　□□□　支店<br>番号　□□□□□□□<br>□□□□　□□□□　名義 | □ 電話番号<br>（　）<br>□ 相手の名前<br>（　〃　）<br>□ メールアドレス<br>（　） | □ 通帳のコピー<br>□ 利用明細のコピー<br>☑ その他<br>（陳述書　） | □ 警察に提出済み<br>（　〃　）<br>□ 警察に提出していない<br>□ 不明 |

**※ 上の欄と同じ場合は、「〃」としてかまいません。**